



熊日学生音楽コンクール

一昨日21日(土)に熊日学生音楽コンクールの合唱部門が県立劇場であり、帯西は、優良賞を受賞しました。合唱曲は「わたしが呼吸するとき」を歌いました。実は、金曜日に音楽室で教職員向けにミニコンサートを開いてくれて、子供たちの合唱を間近に聴くことができました。この曲を作詞した坂田氏は「子供たちに、愛と平和を呼びかけられたらどんなにすてきだろう。私が望めばそれができるのではないか。」と述べています。この言葉の通り、子供たちからの歌声からは、愛と平和への願いが確かに伝わり、昨今の戦争や紛争等で次々と命を奪われる惨状が頭の中をよぎりました。「わたしが呼吸するとき」、その瞬間にも、世の中では喜んでいる人、苦しんでいる人がいるんだということを感じ、「耳を澄ませば」戦争・紛争で同士を奪われていく者の「いらだち」の意味を肌で感じることができました。



県立劇場のステージ上では、子供たち一人一人が歌詞の意味を考え、その世界観を纏(まと)って表現してくれたことを誇りに思います。まだまだ、伸び代がたくさんある、合唱部ですので、これからの活躍が本当に楽しみです。これからも帯西自慢の合唱部の部員の一人として、表現活動を行って欲しいと思います。ちなみに、その素敵な歌声は、校内音楽会のオープニングで披露してもらいます。

PTA バザー

昨日22日(日)は、PTA バザーが行われました。天候にも恵まれて、多くの方々が来校し、バザーも大盛況でした。4年振りの開催とあって、普段なかなか会うことができない保護者同士「久しぶり~!」という声も聞かれ、交流を深めるのにはぴったりの催し物だと思いました。また、「帯西応援隊」の有志の方々の焼きそばや射的も4年振りで、「久しぶりの開催を心待ちにしていました。」という声もいただきました。このようにバザーは、保護者同士、保護者と教職員、そして地域の方との交流を深め、とても充実したものになったと思います。

さらに、子供たちは財布を握りしめていて、小遣いの中から、欲しい物を買ったり、焼きそばを食べたりしていて、自分のお金で買った物の大切さも実感できたと思います。このような貴重な機会であるバザーをしてくれたPTA 執行部や運営に協力してくれた方々、また参加してくれた保護者・地域の皆さん、子供たち、本校職員、全てに感謝します。



焼きそば



くじ



バザー



読み聞かせ



スーパーボールすくい



射的



輪投げ